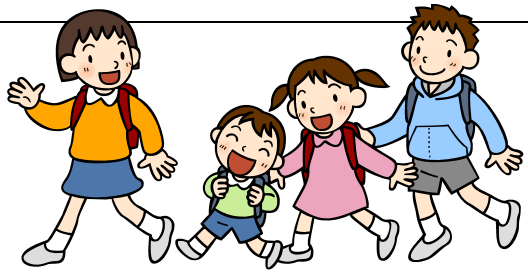
西小だより

ホームページはこちら→

「強く　正しく　健やかに」　令和5年　2月16日（木）　第15号　校長　都外川　潔

今年は学校創立150周年。そして、コミュニティスクールへ移行します！

朝の横断歩道で…



私は校門前の横断歩道で、登校時の児童の見守りをしています。また、地域の皆様、保護者の皆様にも通学路の様々な場所で見守りをしていただいています。本当にありがとうございます。

朝の立哨をしていると、いろいろなことがあります。先日は、とてもうれしそうに「あのね、今日は、お母さんの誕生日です。」と教えてくれた子がいました。あまりにうれしそうだったので、何だか私もうれしくなってしまいました。

また、子どもたちの中には、毎朝、校門や校舎入口等に立って、自主的にあいさつ運動をしてくれている人たちがいます。ありがとう！でも、その子たちにあいさつを返している人は、まだまだ少ないようです。言葉にすることが難しいときには、会釈だけでもいいんだよと声をかけています。

また、友達同士で楽しそうに歩いてきた3人の子が、向こうから歩いてくる大人の人に気づいて、さっと一列になってすれ違う姿がありました。これは素晴らしいです。西小前の道路の歩道部分は二人がやっと通れる幅なので、地域の方が子どもたちとすれ違うときには、歩道を通れずに、車道を歩いておられることがよくあり、大変申し訳なく思っています。子どもたちに「一列になって！」と声をかけるのですが、なかなか気づいてくれないんですよね…。

そして、とても危ない場面もあります。いちばん危ないのは、前を歩いている人たちを追い越そうとして、車道にぱっととびだしてしまうことです。前年度は週に1、2度ほどだったのですが、今年度は、ほぼ毎朝みられ、その度に、「今、車道にとびだしていたから、とても危なかったよ。気をつけて。」ととびだした子に声をかけている状況です。このままでは、大事故が起こってしまう…と、本当に心配です。学校でも安全指導を行っていますが、ご家庭でも話題にしていただきますようお願いします。

多くの児童は、雨にも負けず、風にも負けず、歩いて登校していますが、中には車で送ってもらっている児童もいます。様々な事情があられることとは思いますが、心配なことがあります。それは、学校近くの道路や、近隣の施設等の駐車場でお子さんを降ろされることがあり、そのことが交通の妨げになったり、施設等の方々の迷惑になったりすることです。 どうしても車を利用する必要がある場合には、校舎北側（校舎裏手）の駐車スペースをご利用くださいますようお願いいたします。

（お願いばかりですみません…）